

## インフルエンザ 流行警報！！

A型B型同時流行で、過去10年で最も大きなピーク！

和歌山市感染症発生動向調査において、平成30年第3週（1/15～21）のインフルエンザ定点あたり患者数が警報基準値（30）を大きく超え、**67.13**となりました。

これは、過去10年で最も大きなピークとなっており、今後も増加の可能性があり、注意が必要です。ウイルスサーベイランスでは、同時期にA/H1・A/H3・B型が検出されており、3種類の株が同時に流行していると考えられます。

また、学校サーベイランスでは、学級閉鎖数も急激に増加し今後もさらに感染拡大が考えられます。今後の動向に注意してください。

### ■今シーズンの状況

		インフルサーベイ		ウイルスサーベイ			学校サーベイ	入院サーベイ
		報告数	定点当り	A/H1	A/H3	B		
52週	12/25～31	152	10.13	3	3	1		3
1週	1/1～7	128	8.53	1	2	2		5
2週	1/8～14	380	25.33	6	8	2	0	8
3週	1/15～21	<b>1007</b>	<b>67.13</b>	2	4	7	74	6
4週	1/22～28						76	

ウイルスサーベイ第3週は1/15現在、学校サーベイ第4週は1/25現在の速報値

### ■インフルエンザ患者報告数（インフルエンザ定点報告）過去5シーズン

